

おかやまし がいこくじん し みんかい ぎ だい き  
岡山市外国人市民会議（第3期）

ニュースレター No.5

へんしゅう はつこう おかやまし し みんきょくこくさい か ねん がつはつこう  
編集・発行：岡山市市民局国際課 2012年12月発行

<http://www.city.okayama.jp/shimin/kokusai/index.html>

だい かいかい ぎ かいさい  
～第5回会議を開催しました～

かいさいにち ねん がつ にち にち ごごじ  
【開催日時】2012年11月25日（日）午後2時から

ば しょ おかやまし やくしよほんちようしゃ かい だいかい ぎしつ  
【場所】岡山市役所本庁舎7階 大会議室

ない よう ぼうさいたいさく さいがいていさく ぎぎょう  
【内容】(1)防災対策・災害支援事業について

がいこくじんし みん たい ぼうさい さいがいていさく か だい かいけつさく  
(2)外国人市民に対する防災・災害対策の課題・解決策  
について



かい ぎ よう す  
会議の様子

おも いけん  
<主な意見>

- ・ 中国の上海市では、それぞれの家庭に一つずつ「防災かばん」が配られ、災害が起きたときは、そのかばんを持って逃げるように言われている。かばんの中に入っている物の中では、「ラジオ付き懐中電灯（手動で発電させるタイプのもの）」が特にいいと思った。災害が起きたときは情報を手に入れる方法が限られるため、岡山市でも「ラジオ付き懐中電灯」を配ることを考えてほしい。
- ・ オーストラリアには多くの外国人が住んでいて、それぞれの国の言葉で情報を伝えることがとても難しいことから、なるべく簡単な英語で情報を伝えている。防災についての日本語は難しく、外国人にとっては分かりにくいものがある。地域での取り組み

としては、日本語教室を積極的に開き、防災についての言葉を説明することなどが参考になると思う。

- ・ 避難訓練は形だけのものになっていないか、また、火事以外の災害も考えられることから、避難訓練の方法について改めて考え直す必要があると思う。
- ・ 岡山市のエリア内にあるNTTドコモ、KDDI、ソフトバンクモバイルの携帯電話に対して緊急情報などのメールを送っているということだが、日本語だけではなく多言語で情報を伝えてほしい。
- ・ 平成24年度から避難者用備蓄の数と種類を増やしたということだが、子どもが風邪をひいた場合の熱下げや殺菌用アルコールなど、他にも加えた方がいいものがあると思う。

<p>平成23年度までの避難者用備蓄</p>	<p>クラッカー、アルファ化米、毛布、ボックストイレ、ボックストイレ用簡易テント、マスク、ボックストイレ用排便収納袋</p>
<p>平成24年度から避難者用備蓄に加えるものの</p>	<p>アルファ化米（おかゆ）、粉ミルク、水（500ml ペットボトル）、哺乳瓶、紙おむつ（子ども用）、紙おむつ（大人用）、トイレットペーパー、懐中電灯、簡易ベッド、簡易間仕切り、生理用品、カセットコンロ、カセットガス、車椅子、ブルーシート、投光器（ライト）、発電機</p>

< 次回の会議内容 >

提言書の取りまとめについて

- 第6回会議開催日時について
 

2013年2月10日（日）午後2時から  
岡山市役所3階 第3会議室
- 問合せ
 

事務局：岡山市市民局国際課  
TEL 086-803-1112  
FAX 086-225-5408